

南第3高齢者支援センター

新居田センター長

町田市では、毎年10月を「介護予防月間」として、できるだけ自分らしく元気で過ごしていけるような様々なイベントを実施しています。

南第3高齢者支援センターは10月13日に

「まちだ正吉苑」にて「コミュニティ福祉フェア」を開催。当日は高ヶ坂・成瀬地区の様々な活動団体に活動紹介をしていただいたり、実際に活動している方やメガロス町田のインストラクターによる講演等がありました。

元気なうちから地域活動にちょっと顔を出してみることも介護予防に繋がります。何より、活動されている皆さんは楽しそうです。

ホームページでは、当日の様子その他、暮らしの中で役立つ情報、認知症や介護に関する情報が盛り沢山です。スマホでQRコードを読み込んで、是非覗いてみてください。



QRコードを
読み込んでね。



～歴史と未来の街～

Kogasaka Naruse NEWS

高ヶ坂・成瀬地区協議会

Vol. 17 2024年 12月

発行 高ヶ坂・成瀬地区協議会
代表 木下 賢治

高ヶ坂・成瀬地区協議会代表

コミュニティセンター祭り実行委員長

木下 賢治

今年の成瀬コミュニティセンター祭りは季節外れの暑さの中開幕し、二日間で延べ5000人を超える来客数がありました。そして出演団体の方々、ボランティアスタッフ、実行委員、センター長はじめセンター職員の多大なるご尽力により素晴らしい地域の祭典になったと自負しております。

成瀬コミュニティセンターの特色はグラウンドがある事です。

そして、しっかりとしたホールもあり、発表の場としても申し分がありません。ですので、グラウンドでのサッカー教室や模擬店、ホールでの演奏や発表、館内での展示などが三位一体となりお祭りを盛り上げる最高の舞台となります。その全てが普段からの成果を遺憾なく発揮し、地域交流の底力を見た二日間でした。

何より小、中、高校生による演奏、茶道のお点前、ボランティア活動があり、若い力の躍動と未来への希望も感じました。

末筆になりましたが、ご来場くださった皆様への感謝と変わらぬご支援をお願い申し上げます。



ローカル線ちょっと嘸 No1



ググッと北から、北海道宗谷本線（日本最北を走る秘境駅の宝庫）

文：中村 清史

北海道旭川市の旭川駅から、名寄駅を経て、稚内市の稚内駅を結ぶJR北海道の鉄道路線です。沿線には、日本最北端の温泉郷、湯船に油が浮く豊富温泉が有名です『最寄り駅は豊富駅 特急「宗谷」・「サロベツ」が停車』。



1926年(大正15年)石油試掘中に高圧の天然ガスと共に、43℃の油分を含んだお湯が噴出したことから、開湯した温泉です。油分を含み石油臭がありますが、原油を含む泉質で、アトピー性皮膚炎や乾癬(かんせん)に良いと言われています。かつて隣駅、旧徳満駅(2021年3月13日廃止)と共に『徳が満ちて豊かな富を得る』という意味で、縁起切符の人気があり、駅構内には縁起切符の看板が設けられていました。



ニューパワーズ 参加者募集

高ヶ坂・成瀬地区に住み暮らしていますが、どこの団体にも属していないけど、住み良い地域づくりに力を発揮してみたい方、地域活動に協力してみたい方、特にこんなアイデアがあるという方が参画できる枠です。若い世代・高齢者・定年を迎えた方・子育てを終えた方々のご参加をお待ちしています。

連絡先： 山崎 みのり : 090-5823-6932

<http://kogasaka-naruse.com>

町田市のホームページからもアクセスできます。

地区協議会のことをお知りになりたい方は是非ご覧ください。

コミュニティセンター祭り実行委員長

大倉 博志

開会式では市長、市議会議長、来賓の皆様にお言葉を頂き、成瀬高校吹奏楽部のファンファーレで華やかに2日間の祭りが始まりました。

館内では、地域の皆様の出展作品のすばらしさに魅了され、創作体験コーナーに参加する姿が見受けられました。成瀬高校茶道部による心を静められるお茶会。喫茶「地の星」では美味しいケーキで一休み。気分を変えての楽しいワークショップなど多くの皆様楽しんでいました。

ホールでは、日ごろの練習成果が披露され、観客は演奏、演技の素晴らしさに魅了され、舞台と観客が一体となり楽しく盛り上がりました。グラウンドでは、FC町田ゼルビアによるサッカー教室、ペルカドーラ町田によるフットサル教室の選手による直接指導に多くの子供たちが感激し楽しく体験できました。モルック体験では親子で参加し一緒にゲームを楽しんでいました。様々なマルシェではゲームや買い物。キッチンカーでおいしい食べ物を買って休憩。テント内で一休みする様子など多くの方がおまつりを楽しまれていました。

地域を超えてお越しくださいました皆様とまつりを一緒に楽しく盛り上げてくれた成瀬中央小学校、成瀬台中学校、南成瀬中学校、成瀬高校の皆さんや、多くのまつり協力者、出演者、出展団体、まつり実行委員と全ての皆様に楽しく無事に終えた事のご報告と感謝を申し上げます。有難うございました。

成瀬コミュニティセンター祭り 10月19日・20日

室内展示などの様子



石阪市長ご挨拶



成瀬高校によるファンファーレ



フットサル教室



お迎え花



サッカー教室



バザーの様子



モルック体験



ホールの様子



南成瀬中学ボランティア



コミュニティセンター祭りのボランティアスタッフとして、南成瀬中学校の生徒さんにもお手伝い頂きました。受付、舞台誘導、グラウンドの出店などで大活躍です。2日間でのべ50名余り、大変にありがとうございました。
南第2地区委員会 会長 田辺一成



南成瀬中学校生のポスターをご覧ください。

※紙面の都合上全ての参加団体の写真が掲載できませんことお許しください。